



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日

上場会社名 株式会社データホライゾン 上場取引所 東
 コード番号 3628 URL http://www.dhorizon.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬川 翔
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 富永 美保 TEL 082-279-5525
 定時株主総会開催予定日 2026年6月30日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切り捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,141	—	22	—	10	—	267	—
2025年3月期	3,853	—	△516	—	△503	—	△2,964	—

（注）包括利益 2026年3月期 267百万円（-%） 2025年3月期 △2,965百万円（-%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	21.12	—	93.5	0.2	0.4
2025年3月期	△233.68	—	△181.7	△7.9	△13.4

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

（注）2025年3月期は決算期変更により9カ月の変則決算となっております。これに伴い、2025年3月期（2024年7月1日～2025年3月31日）と2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）は比較対象期間が異なるため、対前期増減率は記載しておりません。また、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有していないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,800	476	6.2	33.15
2025年3月期	6,095	221	2.5	12.03

（参考）自己資本 2026年3月期 420百万円 2025年3月期 152百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△219	△797	808	1,016
2025年3月期	△1,876	△673	2,349	1,224

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	16.7	400	—	380	—	260	△3.0	20.49

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：有
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	12,711,780株	2025年3月期	12,711,780株
2026年3月期	20,593株	2025年3月期	20,593株
2026年3月期	12,691,187株	2025年3月期	12,684,467株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	3,289	—	76	—	106	—	89	—
2025年3月期	2,495	—	2	—	26	—	△3,428	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	7.09	—
2025年3月期	△270.32	—

(注) 2025年3月期は決算期変更により9カ月の変則決算となっております。これに伴い、2025年3月期（2024年7月1日～2025年3月31日）と2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）は比較対象期間が異なるため、対前期増減率は記載しておりません。また、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有していないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	4,300	1,267	28.2	95.50
2025年3月期	4,254	1,191	26.4	88.41

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,212百万円 2025年3月期 1,122百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 連結業績予想に関して

本資料における将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(会計上の見積りの変更に関する注記)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、2025年2月19日開催の臨時株主総会において決算期の変更を決議し、2025年度より決算期を6月30日から3月31日に変更いたしました。移行期となる前連結会計年度（2024年7月1日から2025年3月31日）は9カ月間の変則決算となっております。前連結会計年度と会計期間が異なることから、以下の経営成績に関する説明において、増減額および前期比（%）を記載せず説明しております。

当連結会計年度における国内経済は、雇用環境の改善や、個人消費の持ち直しに支えられ、緩やかな回復基調が続きました。一方で、資源価格の高止まりや為替の変動、物価上昇に加え、国際情勢の不確実性の高まりなど、企業活動や家計に与える影響を注視する必要がある状況が続いています。

当社グループの主要顧客である自治体の国民健康保険、後期高齢者医療広域連合などの保険者の財政は厳しい状況が継続していると推測されます。一方で、2025年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2025（骨太方針2025）」には社会保障制度の持続可能性を確保するための取組みとして医療費適正化が示されており、当社グループが提供するサービスに対するニーズは依然として高い状況です。

このような状況下で、当連結会計年度においてデータヘルス関連サービスでは、2024年度に展開した営業活動を踏まえ2025年度案件の受注活動に注力しました。主要顧客である市町村国保については、安定的に受注件数を伸ばしました。また、ヘルスケアエンターテインメントアプリ

「kencom」については、前連結会計年度に続き、当連結会計年度においても複数自治体から新規受注を獲得するなど、kencomを提供している自治体の数を着実に積み増し、事業拡大を進めております。これらにより、データヘルス関連サービス全体では当連結会計年度の売上高は前年同期（2024年4月から2025年3月の12カ月間）と比較して1億44百万円の増加となりました。

さらに、データ利活用サービスは、顧客からの当社グループのソリューションへの引き合いは依然として強く、当連結会計年度は前年同期（2024年4月から2025年3月の12カ月間）比で売上高は2億96百万円増加し、着実な成長を継続しております。なお、2026年3月末までの直近12カ月の取引社数は94社（うち製薬会社等 43社）となり、前年同期実績の69社（うち製薬会社等 32社）から順調に増加するとともに、上位20社の顧客あたり取引額についても前年同期比で25%増加しております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、前年同期（2024年4月から2025年3月の12カ月間）から2億83百万円増加し、51億41百万円（前連結会計年度は38億53百万円）となりました。

損益面では、償却費をはじめとする固定費の削減や業務効率化や人員配置の適正化といったコスト削減が大きく伸長し、営業利益は22百万円（前連結会計年度は5億16百万円の営業損失）、経常利益は10百万円（前連結会計年度は5億3百万円の経常損失）となり黒字化を達成いたしました。また、前年同期（2024年4月から2025年3月の12カ月間）との比較では営業利益は9億6百万円、経常利益は8億73百万円の利益改善となりました。また、連結子会社であるDeSCヘルスケア(株)において特別損失として投資有価証券評価損59百万円を計上した一方で、同社が親会社である(株)ディー・エヌ・エーより借入金の一部の債務免除を受けたことによる特別利益3億30百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は2億67百万円（前連結会計年度は29億64百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

なお、当社グループの収益力を図る客観的な指標としているEBITDA（注）は、4億25百万円のプラス（前連結会計年度は95百万円のプラス）となりました。

(注) E B I T D A = 経常利益 + 金融費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 臨時に発生した一時の費用

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の状況)

資産合計の当連結会計年度末の残高は、前期末に比べて7億4百万円増加し、68億円となりました。

このうち、流動資産は、売掛金及び契約資産が5億76百万円増加したほか、現金及び預金が2億8百万円減少したことなどにより、3億71百万円増加し、当連結会計年度末の残高は44億80百万円となりました。

また、固定資産は社内効率化のためのシステム開発を推進したためソフトウェアが増加したことなどにより、3億33百万円増加し、当連結会計年度末の残高は23億19百万円となりました。

(負債の状況)

負債合計の当連結会計年度末の残高は、前期末に比べて4億50百万円増加し、63億23百万円となりました。

このうち、流動負債は金融機関からの短期借入金が1億円増加したことなどにより、68百万円増加し、当連結会計年度末の残高は33億87百万円となりました。

また、固定負債は親会社からの長期借入金が5億円増加したことなどにより、3億81百万円増加し、当連結会計年度末の残高は29億35百万円となりました。

(純資産の状況)

当連結会計年度末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する当期純利益2億67百万円などにより前期末に比べて2億54百万円増加し、4億76百万円となりました。

また、自己資本比率は6.2%となりました。

なお、2025年6月26日開催の株主総会決議に基づき、第2四半期連結会計期間において資本金および資本剰余金を減少し、利益剰余金への振り替えを行っております。これにより、資本金は21億6百万円減少、資本剰余金は8億37百万円減少、利益剰余金は29億43百万円増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ2億8百万円減少し、当連結会計年度末には10億16百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、2億19百万円（前連結会計年度は18億76百万円の使用）となりました。

これは、主に税金等調整前当期純利益2億84百万円、債務免除益3億30百万円、売上債権及び契約資産の増加5億76百万円、減価償却費3億16百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、7億97百万円（前連結会計年度は6億73百万円の使用）となりました。

これは、主にヘルスケア事業に使用するプログラム開発等による無形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、8億8百万円（前連結会計年度は23億49百万円の獲得）となりました。

これは、主に親会社からの借入による運転資金の調達によるものです。

(4) 今後の見通し

2027年3月期においては、主力事業であるデータヘルス関連サービスおよびデータ利活用サービスの双方において着実な伸長を図るとともに、AI活用による生産性の向上と固定費の抑制を進めることで、売上高、利益ともに更なる成長を目指してまいります。

データヘルス関連サービスについては、既存の強固な顧客基盤を背景に自治体シェアの盤石化を図ります。また、AI活用による業務運用体制の抜本的見直しを通じて一人当たり生産性を引き上げ、事業構造の変革を推進いたします。

データ利活用サービスについては、既存サービスの導入拡大に加え、AIやパートナー連携を通じた構造的強みの拡充により、持続的な成長を実現してまいります。

これらの既存事業の着実な成長と、事業構造改善による収益性の向上を踏まえ、2027年3月期の連結業績は、売上高60億円、営業利益4億円、経常利益3億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億60百万円を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度における減損損失の計上等により純資産額が4億76百万円まで減少し、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。この状況を改善すべく、前連結会計年度から引き続き、事業構造の改善に取り組んでおります。既に実行している事業の効率化や拠点統合による固定費の削減に加え、前連結会計年度に行った減損損失の計上に伴い償却負担が大幅に軽減されたことで収益構造を改善し、当連結会計年度は黒字転換を達成しました。これらに加え、当社グループの収益の柱であるデータヘルス関連サービスとデータ利活用サービスが着実に成長を続けていることから、更なる利益成長を実現し、短期および中長期的な財政状態の改善を見込んでおります。また、資金面においては、金融機関5行ならびに親会社である(株)ディー・エヌ・エーからの資金借入枠を確保しており、当面の運転資金および投資資金において、資金繰りに重要な懸念はないと判断しております。

以上により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりますが、重要な不確実性は認められないことから、「継続企業の前提に関する注記」は不要であると判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は日本国内に限定されており海外での活動がほぼないことから、当面は日本基準を採用することとしております。今後の外国人株主比率の推移および国内他社の I F R S（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、I F R S 適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,224,340	1,016,318
売掛金及び契約資産	2,713,330	3,289,428
商品	960	1,041
仕掛品	54,287	47,114
貯蔵品	11,813	13,096
前払費用	92,702	90,376
その他	22,645	35,161
貸倒引当金	△11,094	△12,341
流動資産合計	4,108,984	4,480,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	302,307	314,628
減価償却累計額	△113,713	△111,568
建物及び構築物 (純額)	188,595	203,061
工具、器具及び備品	331,200	313,603
減価償却累計額	△271,695	△271,463
工具、器具及び備品 (純額)	59,505	42,140
土地	124,872	118,512
賃貸不動産	162,160	230,405
減価償却累計額	△21,150	△43,871
賃貸不動産 (純額)	141,010	186,534
有形固定資産合計	513,981	550,246
無形固定資産		
ソフトウェア	609,501	1,081,600
ソフトウェア仮勘定	106,901	76,165
借地権	30,451	29,116
のれん	363,643	315,157
その他	404	404
無形固定資産合計	1,110,900	1,502,442
投資その他の資産		
投資有価証券	59,996	0
関係会社株式	8,000	0
出資金	93,949	93,949
長期前払費用	6,865	4,308
長期預け金	100	100
差入保証金	58,687	48,306
繰延税金資産	133,866	120,633
投資その他の資産合計	361,463	267,296
固定資産合計	1,986,344	2,319,983
資産合計	6,095,328	6,800,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,725	7,864
短期借入金	2,200,000	2,300,000
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
未払金	608,980	535,132
未払費用	131,573	124,499
未払法人税等	17,346	1,345
未払消費税等	19,724	87,426
前受金	6,175	6,804
預り金	7,572	5,733
賞与引当金	130,077	124,757
受注損失引当金	2,244	7,489
その他	61,351	66,655
流動負債合計	3,318,767	3,387,702
固定負債		
長期借入金	2,490,000	2,870,000
退職給付に係る負債	38,626	38,131
長期預り敷金保証金	26,264	27,860
固定負債合計	2,554,890	2,935,991
負債合計	5,873,657	6,323,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,156,594	50,000
資本剰余金	1,912,134	1,074,802
利益剰余金	△3,911,296	△699,370
自己株式	△4,755	△4,755
株主資本合計	152,677	420,676
新株予約権	68,994	55,807
非支配株主持分	—	—
純資産合計	221,671	476,483
負債純資産合計	6,095,328	6,800,176

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	3,853,230	5,141,099
売上原価	2,638,266	3,263,997
売上総利益	1,214,964	1,877,102
販売費及び一般管理費	1,731,225	1,854,159
営業利益又は営業損失(△)	△516,261	22,943
営業外収益		
受取利息	105	250
受取家賃	55,529	73,366
為替差益	29	295
雑収入	9,475	10,509
営業外収益合計	65,138	84,420
営業外費用		
支払利息	21,254	51,020
支払保証料	105	—
貸貸収入原価	31,048	43,421
雑損失	—	2,624
営業外費用合計	52,407	97,064
経常利益又は経常損失(△)	△503,530	10,299
特別利益		
固定資産売却益	2,583	—
敷金清算益	—	7,435
子会社株式売却益	1,056	—
新株予約権戻入益	16,874	16,000
債務免除益	—	330,592
特別利益合計	20,514	354,027
特別損失		
固定資産除却損	358	15,780
減損損失	2,440,793	—
投資有価証券評価損	—	59,996
関係会社株式売却損	—	1,658
事業構造改善費用	40,875	—
事務所移転費用	—	2,479
特別損失合計	2,482,026	79,913
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△2,965,043	284,414
法人税、住民税及び事業税	9,545	3,181
法人税等調整額	△8,769	13,234
法人税等合計	776	16,415
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,965,819	267,999
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△1,669	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,964,150	267,999

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,965,819	267,999
包括利益	△2,965,819	267,999
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,964,150	267,999
非支配株主に係る包括利益	△1,669	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,156,594	1,907,799	△945,761	△8,421	3,110,212
当期変動額					
自己株式の処分		4,335		3,666	8,000
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△2,964,150		△2,964,150
連結範囲の変動			△1,385		△1,385
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	4,335	△2,965,535	3,666	△2,957,535
当期末残高	2,156,594	1,912,134	△3,911,296	△4,755	152,677

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	81,429	24,663	3,216,305
当期変動額			
自己株式の処分			8,000
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△2,964,150
連結範囲の変動			△1,385
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△12,436	△24,663	△37,099
当期変動額合計	△12,436	△24,663	△2,994,634
当期末残高	68,994	—	221,671

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,156,594	1,912,134	△3,911,296	△4,755	152,677
当期変動額					
資本金から資本剰余金への振替	△2,106,594	2,106,594			—
資本剰余金から利益剰余金への振替		△2,943,927	2,943,927		—
親会社株主に帰属する当期純利益			267,999		267,999
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△2,106,594	△837,333	3,211,926	—	267,999
当期末残高	50,000	1,074,802	△699,370	△4,755	420,676

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	68,994	—	221,671
当期変動額			
資本金から資本剰余金への振替			—
資本剰余金から利益剰余金への振替			—
親会社株主に帰属する当期純利益			267,999
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,187	—	△13,187
当期変動額合計	△13,187	—	254,812
当期末残高	55,807	—	476,483

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△2,965,043	284,414
減価償却費	386,479	316,271
のれん償却額	191,879	48,486
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,937	△495
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△19,072	5,245
賞与引当金の増減額(△は減少)	29,495	△5,320
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,205	1,247
受取利息及び受取配当金	△105	△250
新株予約権戻入益	△16,874	△16,000
支払利息	21,254	51,020
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,583	—
減損損失	2,440,793	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	59,996
債務免除益	—	△330,592
固定資産除却損	358	15,780
事業構造改善費用	40,875	—
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△2,041,833	△576,098
棚卸資産の増減額(△は増加)	70,233	5,809
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,788	△5,861
その他	30,123	15,825
小計	△1,825,667	△130,525
利息及び配当金の受取額	105	250
利息の支払額	△29,686	△50,376
法人税等の支払額	△21,631	△9,691
法人税等の還付額	2,595	2
事業構造改善費用の支払額	△2,400	△28,996
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,876,684	△219,337
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,723	△90,391
有形固定資産の売却による収入	5,694	—
投資有価証券の取得による支出	△59,996	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△27,128	—
無形固定資産の取得による支出	△578,953	△725,790
関係会社株式の売却による収入	—	6,342
敷金及び保証金の差入による支出	△222	△2,013
敷金の回収による収入	18	12,571
長期預り金の返還による支出	△455	△1,532
長期預り金の受入による収入	52	3,127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△673,712	△797,685
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,850,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△2,400,000	△120,000
長期借入れによる収入	2,900,000	829,000
配当金の支払額	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,349,999	808,998
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△200,397	△208,023
現金及び現金同等物の期首残高	1,424,737	1,224,340
現金及び現金同等物の期末残高	1,224,340	1,016,318

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(会計上の見積りの変更に関する注記)

連結子会社が保有するkencom用ソフトウェアについて、kencom利用者の利便性を向上させる新機能開発に伴う事業モデル転換を契機とした保健事業の提供対象の拡大の状況等を加味し、将来の使用可能期間の検討を行いました。その結果、従来の耐用年数よりも長期間の使用が見込めるようになったため、第1四半期連結会計期間の期首より耐用年数を従来の2年から5年に変更しております。

なお、この見積りの変更により当連結会計年度の減価償却費は26,221千円減少し、その結果、営業利益、経常利益および税金等調整前当期純利益はそれぞれ26,221千円増加しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月26日開催の第45回定時株主総会決議により、2025年8月2日付で資本金の額2,106,594千円、資本準備金の額1,056,594千円を減少させ、同額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金2,943,927千円を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損填補を実施しております。

なお、株主資本の合計額には著しい変動はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業セグメントは、ヘルスケア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	12.03円	33.15円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△233.68円	21.12円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△2,964,150	267,999
普通株主に帰属しない金額 (千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△2,964,150	267,999
普通株式の期中平均株式数 (千株)	12,684	12,691
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2020年8月14日開催の取締役会決議による第5回新株予約権新株予約権の数 195個 (普通株式 58,500株) 2020年5月25日開催の取締役会決議による第6回新株予約権新株予約権の数 80個 (普通株式 24,000株) 2021年8月24日開催の取締役会決議による第7回新株予約権新株予約権の数 50個 (普通株式 15,000株)	2020年8月14日開催の取締役会決議による第5回新株予約権新株予約権の数 180個 (普通株式 54,000株) 2021年8月24日開催の取締役会決議による第7回新株予約権新株予約権の数 50個 (普通株式 15,000株)

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。